

科学的助言等対応委員会（第25期・第1回）

議事要旨

日時：令和4年1月13日（木）9:30～11:30

場所：オンラインにより開催

出席者：菱田委員長、勝野正章委員、高山佳奈子委員、日比谷潤子委員、溝端佐登史委員、山田八千子委員、神田玲子委員、丹下健委員、相田美砂子委員、高田保之委員、森初果委員、米田雅子委員、平井みどり委員、増子参事官、山口調整官、荒木分析官、後藤課長、野村補佐

○構成員の自己紹介が行われた。

○役員決定

- ・菱田委員長からの提案を踏まえ、副委員長に溝端委員、幹事に丹下委員及び米田委員、副幹事に神田委員、日比谷委員及び沖委員（神田委員が筆頭）とすることが承認された。

○配布資料に基づいて、設置趣旨や制度概要などについて説明が行われた。

- ・審議等の公開・非公開等について確認された。
- ・科学的助言等対応委員会のサポートを行う学術調査員を募集する予定である旨、説明が行われた。
- ・「科学的助言等対応委員会における審議の手順について（案）」に関しては、各委員が持ち帰って、適宜各部の部長等とも相談の上、ご意見をメールで事務局にお知らせいただくこと、また、ご意見を踏まえた修正案をメールで確認いただいた上で科学的助言等対応委員会決定とすることとなった。

○主な質疑・意見交換等（「科学的助言等対応委員会における審議の手順について（案）」について）

- ・意思の表出に向けた検討課題等の提案の受け付けを開始する時期については、いつ頃が想定されるか。  
→1月27日の幹事会以降となる。
- ・査読に際して、前期に幹事会が行っていた対面によるヒアリングを、科学的助言等対応委員会において実施することも考えられるのではないか。
- ・取りまとめ委員による査読者の指名については、役員会で承認を得て行うということによいのではないか。

（以 上）